

# Advance Safety Driving Support Project



今回の“Advance 安全運転サポートプロジェクト”は最近、多くの方が車に取り付けられている「ドライブレコーダー」の留意点についてお伝えさせていただきます。  
交通事故が起こった時に、事故の目撃者となり強い味方となってくれるのがドライブレコーダーです。ところが録画されているはずの事故の時の映像が記録されていなかったということがあります。  
なぜそのようなことが起こってしまうのかご案内いたします。

## ドライブレコーダーは定期的なメンテナンスが必要です！

ドライブレコーダー（以下「ドラレコ」といいます）は、取付後は何もしなくても勝手に映像を撮り続けてくれると思われる方が多いですが、実はドラレコは「定期的なメンテナンス」が必要です。

特にメンテナンスが必要なのが、多くのドラレコの記録媒体として使われている「microSDカード（以下「SDカード」といいます）」です。

ドラレコは、夏場は車内の室温が50度を越える過酷な環境下で使用するためにSDカードがビデオやデジカメなどで使っている以上に壊れやすいので、定期的なメンテナンスが必要です。



## SDカードは「消耗品」です！永久に使えるものではありません。

ドラレコは小さなビデオカメラのようなものですが、ビデオカメラとの最大の違いは、エンジンが掛かると自動的に電源が入り録画がスタートし、「動画を撮り続ける」ことです。

当然 SDカードの容量には限界がありますが、まるで限界がないかのように撮り続けます。

それは保存容量の限度を超えると、「過去の映像を消去しながら新たな映像を上書きし記録していく」からです。

何度も上書きすることは、SDカードにとって大変な負荷がかかるのでSDカードが少しずつ消耗していき、そのうちエラーが発生し記録ができないといった不具合が起こってしまいます。

事故の時の映像が録画されこいなんこ…



## SDカードは定期的な「初期化(フォーマット)」で寿命が延びます！

SDカードは「消耗品なので定期的な交換が必要です」が、少しでも寿命を長くするためには、定期的な「初期化(フォーマット)」が欠かせません。

SDカードの初期化とは、これまでの記録を全て消去して使い始めた時の状態に戻すことで、簡単に言うとSDカードの大掃除ということです。

SDカードの初期化は、通常「2週間に1度」を目安として行ってください。

そして初期化中に「正しくフォーマットできない」などの問題が生じた場合はすぐにSDカードを交換してください。



## 残したい映像はバックアップなどの対策をしておいてください！

ドラレコの録画可能時間の目安は、一般的なFull HD画質で録画した場合で、付属されているSDカード(8GB)で1時間～1時間30分程度です。

「常時録画」も「イベント録画」も、保存容量を超えると古い映像から上書きされ消去されていきます。

事故時の映像など、残しておきたい映像がある場合は、「①パソコンなどにバックアップをとっておく」、「②イベント録画の上書き禁止設定をしておく」、「③SDカードを他のカードに取り換える」などの対策をしておいてください。

